

追悼のごとば

多田孜さんを悼む



森岡日出夫
(法昭34卒)

多田孜さん(法33)は平成28年3月29日、香川県高松市内の病院でご逝去されました。享年81歳でした。

多田さんは、大学では行政法(原ゼミ)を専攻し、卒業と同時に高松市役所に就職され、若い頃は企画、総務部門などに勤められました。私も、一年後に同市役所に入ることになり、助言をよく受けました。

その後、産業部長として市の産業の振興に尽力され、また、教育部長として学校施設の整備などに力を注がれました。

当時、部下の職員から、多田さんは「部下職員の面倒見がよく、若い職員

からもよく慕われていた」という話をよく聞いたものです。

市の行政では、制度改革の場合や新規事業を実施する場合には、自治会、商工団体、PTAなどの関係諸団体に対してその内容を説明する必要がありました。住民からは反対意見や厳しい指摘などがよく出されました。

そのような時には、多田さんは、住民の意見をよく聞くとともに、丁寧に分かりやすく説明して理解を求めていました。そして、行政の諸事業を円滑に進ませたのです。

退職後は、高松商工会議所の事務局長として商工業の振興に努めるとともに、地元コミュニティ協議会の会長として、それまでの自分の経験を実践に移して行きました。

また、大学の同窓会香川県支部長として積極的に活動し、若い会員の増加にも努められました。

多田さんが亡くなる9日前に、私は病室へお見舞いに行ったのですが、その時は、ベッド横の椅子に座って奥さんと向き合って食事をしており、会話

からは夫婦間の心の温もりを感じるものができました。奥さんの話では、その3日後に「病状が急変した」そうで、回復することなく帰らぬ人となりました。

多田さんは、常に笑顔で相手と接し、相手との信頼関係を築くことを大切に

されました。そして、この信頼関係を仕事の面にも広げて行き、多くの実績を残されたのです。

多田さんの長年にわたるご活躍に敬意を表しますとともに、心からご冥福をお祈り申し上げます。

謹んでご冥福をお祈りします(敬称略)

(事務局に連絡いただいた平成28年7月15日受理分まで。)

物故者氏名	学部卒年	逝去月日	物故者氏名	学部卒年	逝去月日
後川 豊成	経昭34		治島奈良雄	学昭19	H27. 11
小松 正二	法昭35	H28. 03. 15	清水 公夫	法昭29	H28. 04. 11
永井 直三	学昭27	H27. 10. 15	森 浩三	学昭28	H28. 02. 06
杉長 道郎	学昭27	H26. 08. 05	吉本 倫子	経昭36	H28. 03. 25
小松 博司	商昭28	H26. 11. 20	石田 和夫	学昭25	H28. 01. 03
渡部 敏之	文昭32	H28. 04. 08	東谷 俊男	法昭40	H28. 02. 25
上川 秀安	商昭37	H28. 05. 17	杉浦 寛	学昭28	H26. 10. 31
木南 佑一	商昭41	H28. 05	鍵谷 尚吾	経平 8	
中西 徹雄	経昭35	H27. 10. 27	小川 剛史	法平12	H28. 01. 13
東本 省作	学昭24	H28. 05. 10	青木 祐基	商昭37	H27. 09. 01
原田 静一	高昭25	H27. 09. 20	山西喜一郎	学昭27	H28. 04. 14
吉川 泰之	法昭43	H27. 11. 28	田結莊哲治	学昭27	H28. 05. 26
露口 貞晴	法昭44	H27. 11	伊奈 健二	商修昭44	H28. 07. 12